

2018(H30).01.21

新人戦の第4戦(5位決定戦)は57-14で合同Aを撃破

1月21日(日)堀原運動公園において新人戦の5位決定戦が行われ、日立一高は、前半26-7、後半31-7、計57-14で合同A(勝田、水戸農業、海洋)を撃破し、県内5位に加え、県立高校ナンバー1の座を獲得しました。以下、観戦したOB金澤氏からのレポートと写真(一部 Facebook からコピー)を掲載します。



【得点経過】

- 前半6分 相手陣ラインアウトからバックスのサインプレー、14番田所がトライ、ゴール成功(7-0)
- 12分 相手ゴール前ラインアウトからFWのサインプレー、2番横須賀がトライ、ゴール成功(14-0)
- 16分 自陣ゴール前でペナルティー、相手FWにサイドを割られ失トライ、ゴール成功(14-7)
- 24分 相手陣で連続攻撃、バックスをフォローした8番松藤がトライ、ゴール失敗(19-7)
※前半で一番いいトライの取り方でした。
- 29分 相手陣で展開し、3番鈴木がトライ、ゴール成功(26-7)
- 後半3分 ラインアウトから連続攻撃、3番鈴木が大きくゲインしバックスへ展開、13番角田がトライ、ゴール成功(33-7)
- 5分 15番笹森がトライ、ゴール成功(40-7)
- 11分 タックルから相手ボールをターンオーバー、左右に展開し10番井町がトライ、ゴール失敗(45-7)
- 18分 自陣ゴール前でペナルティー、FWに押し込まれ失トライ、ゴール成功(45-14)
- 27分 自陣ゴール前相手ラックをターンオーバーしバックスに展開、13番角田が約90m走りきってトライ、ゴール成功(52-14)
- 30分 相手FWのサイド攻撃を我慢してターンオーバー、14番田所がトライ、ゴール失敗(57-14)

【戦評】メンバーが15人ギリギリで、それぞれケガなどもあったかと思いますが、無事4試合を戦い抜いたことに拍手を送りたいと思います。

特にディフェンスに対する意識の向上が見られ、タックル後のブレイクダウンにしつこさが出てきました。ボールに対する寄りの速さが身に付けばボール保持率はさらに上がるはず。清真戦の敗戦は残念でしたが、あの負けが部員たちを成長させてくれたと思います。

関東大会出場は手の届くところにあります。しばし休養をしてケガを癒し春シーズンに備えてもらいたいです。



